資料4

今後の第二次試験受験までの実務経験の在り方について（案）

〔検討1〕
実務経験期間の4年または7年

JABEE
認定課程
修了者

第一次試験
合格者

「技術士補」登録＋実務経験

実務経験（監督者の下）

4年を超える業務経験

実務経験

7年を超える業務経験

第二次試験

合格
登録

技術士

CPD
(研さん)

APEC
エンジニア等

【技術士の資質向上の責務】
資質の向上に努めなければならない

【第二次試験の受験】
技術士補となる資格を有するもので、次の
①②③いずれかに該当する者
①「技術士補」として、指導技術士の下で
実務経験4年以上（総監は7年以上）
②職務上の監督者の下での実務経験4年以上
（総監は7年以上）
③実務経験7年以上（総監は10年以上）

〔検討2〕

＋

1次試験合格から2次試験までの自己研さん
（IPD＝初級技術者の継続能力開発）

実務経験における研修・研さん
①実務経験の内容の適格性の観点
②第二次試験口頭試験における技術士としての
適格性を設ける観点
③国際的通用性の観点（GA「生涯継続学習」）